

  ロータリーは機会の扉を開く 2020-21 年度 RI テーマ Rotary Opens Opportunities 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーウ	<h1>Weekly Bulletin</h1> <p>30th anniversary</p> <h2>藤枝南ロータリークラブ 会報</h2>  <p>例会：毎週金曜日 会場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30 TEL：054-641-3321</p> <p>事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝 4-7-16 TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000 E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp</p> <p>2020-21 年度 会長：松浦正秋 副会長：竹田敏和 幹事：鈴木健夫 副幹事：望月 誠</p>
--	--

例会 第 1379 回： 通常例会/小杉苑

ソング 君が代、奉仕の理想 : ソングリーダー 大村和宏君

原点回帰

■ 会長挨拶

松浦正秋君



先週、夜間例会を実施でき、特段の問題も起きなかった事に安どしております。本来であれば全員のご出席をいただくのですが、残念ながら、2週間以内に県外への移動をした方や健康が心配な方には欠席いただきました。また、取引の関係で多人数での会議・懇親会の参加を控えているメンバーもおられました。組織における危機管理の観点から考えると会長としての実施判断が良かったのかどうか疑問が残ります。感染拡大防止の対策を行いながら、経済の再生を行う、相反する二つのことを同時に行う難しさがあります。感染拡大防止のため、物事への取り組みの自粛が要請されました。その要請が解除されても多くの人々の気持ちが相変わらず自粛モードのままになっているようです。藤枝駅周辺の人出は減少したままのようです。社会奉仕の一環としてメンバーが自粛モードを少し緩め、感染には十分注意を払って少人数で街に出てはどうでしょうか。景気は気からとも言います。経済活動の一翼を担っている経済人としてお金を回していけたらと感じます。いつかそのお金は自分のところに戻ってくるかもしれません。行きつけの店が無くなるのはさみしい事です。

■ 理事会報告

鈴木健夫君

- ① 「10月・11月プログラムについて」承認されました
- ② 「ガバナー公式訪問例会について」承認されました
志田パストガバナー、寺戸地区幹事、法月ガバナー補佐が訪問されます
- ③ 「職場訪問例会について」承認されました
- ④ 「納涼夜間例会決算報告について」承認されました
- ⑤ 「今後の例会出席、メイクアップの扱いについて」承認されました
 - (1) コロナ禍における会社の就業規則や多人数での会議への出席自粛要請等により、例会に出席できない場合は期間を明記して欠席のご連絡を下さい。その間の例会は出席扱いとします。
 - (2) 県外への出張や移動をされた場合は自己判断でその後2週間程度の間、例会への出席は自粛して下さい。出張(移動した)日を明記して欠席のご連絡を下さい。その間の例会は出席扱いとします。
 - (3) 他クラブへのメイクアップも憚られる状況を鑑み、今年度に限りメイクアップの期間を今年度中(2021年6月30日まで)とします。本年7月から遡ってのメイクアップも認めます。以上、事情ご賢察の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
会員の皆様には、お身体にくれぐれもご注意ください。お過ごしください。

出席報告

村松章典 君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
44/51 86.27%	51/51 100%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○阿井君 ○江崎君○桑原君○竹田君○樽井君
川口君 中村君

(2)メイクアップ者

食事準備数	食事提供数	残	累計残
47	46	1	11

パーフェクト例会数😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

スマイルBOX

村松章典君

- ・100%出席記念ありがとうございました。
松浦正秋君
- ・100%出席お祝いの品ありがとうございました。引き続き頑張ります。 鈴木健夫君
- ・100%出席ありがとうございました。
渡邊芳隆君
- ・先週の夜間例会で100%出席のお祝い
有難うございました。 朝比奈潔君
- ・100%出席のお祝いありがとうございます
早川清人君
- ・誕生日プレゼントありがとうございました。
又、先週は100%出席の品もありがとうございました。
伊藤彰彦君
- ・100%出席のお祝いありがとうございました。たくさんいただきましたので子供達にも
分けました。 小山明良君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます
小林正敏君
- ・100%出席のプレゼントありがとうございました。
稲葉俊英君
- ・私が長期不在でも、この会はつぶれずに運営
されていく、くやしい!! 内山淑夫君
- ・100%出席プレゼントありがとうございました。美味しく頂きました。 漆畑雄一郎君

- ・100%出席の記念品ありがとうございました。今年もがんばります。 渡邊博文君
- ・100%出席のプレゼントありがとうございました。毎年光栄です。引続き頑張ります。
平原望君
- ・結婚記念のプレゼントありがとうございました。粘り強く家庭を支えてくれているカミさんに
感謝です。 平原望君
- ・100%出席の記念品ありがとうございました。今年度も頑張ります。 杉山茂範君
- ・皆出席のプレゼントありがとうございました
望月誠君
- ・皆出席の品ありがとうございました。ピザに
おにぎり、サラダに大変重宝しております。
中山恵喜君
- ・結婚記念日プレゼントありがとうございました。結婚2年目とまだまだ新参者ですが、これか
ら藤枝南ロータリーの皆様と共に繁栄して
行きたいと思います! 佐野博己君
- ・5ヶ月ぶりの出席です。皆出席のプレゼント
ありがとうございます。ぼちぼちと社会復帰
を図っていきます。これからもよろしくお願
いします。 澁脇一啓君
- ・100%出席のおみやげありがとうございました。これからも頑張ります。 山田壽久君
- ・100%出席記念品ありがとうございました
富澤賢一君
- ・ありがとうございました。 内藤浩光君

スマイル累計額 196,000円

会員卓話



小池吉久君

「私のロータリー観」

在籍32年を迎え富澤初代会長、朝比奈10代会長に次ぐ古参として、若いメンバーへ

何か残せるものは無いかと考えました。

JCを卒業して直ぐに当時、県会議員の松田新平さんからお声掛け頂き、入会した訳ですが、藤枝市の有名企業の代表者が居並ぶ席で、下から2番

目の若輩者には、随分敷居の高い「会」でした。そんな中、クラブの20周年の記念事業で新クラブ設立の話が出た折には、“ハイ喜んで”と、移籍に手を上げました。それから早いもので、32年目に入りました。

私が入会した当時は三大奉仕があり、「職業奉仕」はロータリーの一丁目一番地で、自分の仕事を通じて社会に奉仕する事がロータリアンとしての勤めで有ると教えられ、今日まで守って来ました。若いメンバーの皆様は是非クラブの中では自分の仕事を積極的にアピールして仕事に結び付けて頂き、職業奉仕を実践して頂きたいと思います。又、ライオンズとの違いは「I s e r v e」と「W e s e r v e」の違いであり、これは「個人の奉仕」と「団体の奉仕」の違いでもあると教えられました。

J Cとの違いも、J Cは研修の場であり仕事の話はタブーであったと思いますが、R Cは職業の実践の場であり大いに仕事について語って下さい。

今ひとつ、「会場監督」として、最近歳のせいか気になるのは、J Cを卒業して入会する方が多数を占める中で、J Cの上下関係をそのまま引継ぎ、後輩を呼び捨てにする場面に出くわす機会が多いと感じます。私はある事がきっかけで自分も呼び方を変えました。自分より歳の多いJ Cの先輩が自分の事を“さん付け”で呼んでくれました。多少の違和感は有りましたが、自分も実践する中で自然と消えました。さん付けに変更するには自分の中で、大変気恥ずかしい気持ちもありますが、何かの機会に“自身で大々的に宣言”して実行すると相手も納得して、一気に進みます。

ファーストネーム或いは呼び捨ては当事者の距離感の裏返しの側面もあり、一概には否定出来ませんが、J C卒業を契機に、対等な経営者としてお付き合いをする位の気概で、新規のお付き合いを始めるのも宜しいかと思います。

夜間例会の折りご一緒する双方の奥様方もJ CとR Cは違うんだと多分評価が変わり、R Cに入会を希望する方の反応も変わり、特にR Cを外から観ている方々のR Cを観る目も変わってくるのでは無いでしょうか？

若いロータリアンの方に少しでも参考になれば幸いです。



小山明良君

藤枝南ロータリークラブが30周年を迎えることに少し驚きを感じています。というのも自分自身がチャ

ーターメンバーであること、そしてその間例会を一日も休むことなく連続出席していること。時の流れの速さと、よくぞ休むことなく続いたものだと自分自身にびっくりしているからです。当初は金曜日ごとの出席は厳しく感じましたが、リズムができてからは当たり前になり苦勞なく出席できたように思います。

私が入会したきっかけは新たに藤枝南ロータリークラブができ、富澤会長や、朝比奈幹事に誘われた事と同時に、同級生の小林君のお父さんが特別代表ということもあり、小林君と同時に入会しました。

青年会議所を卒業後5年も経過したころであり、気分転換をし丁度良いころだったように記憶しています。

もともと自分一人では何にもできないけれど、自分のことだけを考える人生なんてつまらない、団体に所属すれば何らかのかたちで社会奉仕ができることを期待をしていました。

職業を通じて社会に奉仕する。長い間一業種一人しか入会できないということもありメンバー一人一人がその業界のリーダーであると誇りを持っていたように感じました。入会後は富澤会長の下エンジョイロータリーの精神で大変楽しく過ごしていますがメンバーとの交流は、異業種交流の楽しさと、素晴らしい人間性との出会いがより一層ロータリークラブを魅力的に感じていました。

今ではメンバーの中で年齢が上から三番目、そろそろ年かなと感じながらもはつらつとして活動する若い人を頼もしく感じ、ともに行動することに喜びを感じております。

毎年行われている親睦旅行も楽しい思い出がいっぱいですが、いつも若いメンバーが献身的に奉仕してくれる姿に心打たれます。

魅力あるメンバーの元、エンジョイロータリーの精神でいつまでも明るく、活力ある楽しい藤枝南ロータリーあることを期待しています。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/18(金) 第 1381 回	ガバナー訪問	小杉苑
9/25(金) 第 1382 回	早朝例会	
10/2(金) 第 1383 回	研修リーダー	理事会
10/9(金) 第 1384 回	会員卓話	小杉苑

おめでとうございます！

今週の一言

山田壽久君



私のもう一度行ってみたいタイ旅行
20年ほど前、私が
女房と二人で初めて
タイのバンコク
旅行に行った時の
思い出が、今でも忘

れられません。亡くなられた多々良さんと樽井さんのお二人の旅行とたまたま一緒になり、タイに詳しいお二人にバンコクの市内を案内してもらいました。とても楽しいバンコクのひと時を過ごす事が出来ました。できればまた、ご一緒したいと思うくらい楽しい旅行でありました。多々良さん樽井さん、ありがとうございました。

